

令和3年度 泉区運営方針

I 基本目標

みらいへ進もう！ 地域とともに ～#住むなら泉区～

泉区に住み続けたい、「住むなら泉区」と実感していただけるよう、地域の皆様とともに未来に向けたまちづくりを進めていきます。



地蔵原の水辺



深谷通信所跡地から望む富士山



区の花「あやめ」

基本姿勢

すべての事務事業に、「魅力向上・創出」「戦略的な情報発信」「新しい日常への^{チャレンジ}挑戦」の3つの視点を踏まえ、取り組みます。

魅力向上・創出

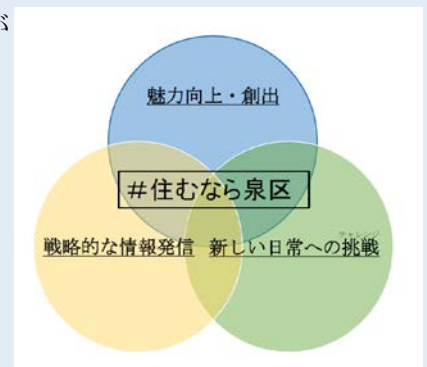
すべての事務事業が泉区の魅力向上につながるということを職員一人ひとりがしっかりと意識して、区民の皆様とともに、更なる泉区の魅力向上を図ります。

戦略的な情報発信

区役所が行う様々な情報発信について、ただ一方的に発信するのではなく、情報を必要とする方に「伝わる」ことを意識し、正確な情報を迅速に届けます。

新しい日常への^{チャレンジ}挑戦

新型コロナウイルス感染症拡大に対応するための新しい日常の中、事務事業の進め方や実施手法を工夫することで、事業目的を達成します。



II 目標達成に向けた施策

※ 詳細は、P2・3をご覧ください。

1 とどけよう！ いずみの魅力

定住・転入促進事業、いずみ文化振興事業
水・緑・みち魅力づくり支援事業 等

2 はぐくもう！ 地域の力

地域力支援事業、地域を支えるICT活用推進事業
商店街振興支援事業 等

3 まもろう！ 暮らしの安全・安心

防災対策事業、防犯対策推進事業
交通安全対策推進事業 等

4 ささえあおう！ 健やかなまち

泉区地域福祉保健計画推進事業、泉区地域包括ケア推進事業、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業 等

III 目標達成に向けた組織運営

※ 詳細は、P4をご覧ください。

区民の皆様
の信頼に応えます！

区民の皆様のご気持ちに寄り添い、正確で親切・丁寧な行政サービスを提供するとともに、公正・適正に業務を行います。

区役所全体
で地域支援に取り組みます！

区役所の各部署が連携して地域と顔の見える関係を構築し、地域の状況や課題を一体的に把握して解決へ結びつけます。

「チーム泉」一丸で
取り組みます！

全ての職員が力を発揮し、学び合い育て合う職場づくりにより、多様な課題にチームで対応します。



泉区の
マスコット
キャラクター
「いっずん」

主な取組（Ⅱ 目標達成に向けた施策）

1 とどけよう！ いずみの魅力

交通アクセスや子育て環境の良さ・水や緑に囲まれた生活環境などの泉区ならではの魅力を、区内外の方々に実感していただくシティプロモーションを行うとともに、農や伝統文化、深谷通信所跡地などの地域特性を生かしたまちづくりを進めます。また、それらの魅力や行政情報等が、伝えたい相手に的確に「伝わる」ように効果的な情報発信を行います。

◆泉区の魅力づくりと発信【定住・転入促進事業】

泉区内外の多くの方々に「泉区に住みたい」「住むなら泉区」と実感していただくため、泉区に関わる様々な方や民間事業者等と連携して、居住地として選ばれる魅力づくりとプロモーションの取組を進めます。



<定住転入プロモーション動画>

◆いずみ伝統文化の保存・普及・継承【いずみ文化振興事業】

泉区の誇る伝統文化である横浜いずみ歌舞伎、太鼓・お囃子、相模凧の普及と継承を担う泉伝統文化保存会の活動を支援します。

◆水・緑の魅力づくり支援【水・緑・みち魅力づくり支援事業】

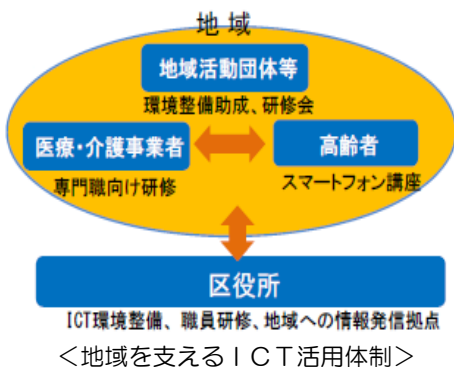
道路・公園・水辺における花木への水やりや除草等の管理を行う地域のボランティア団体である愛護会等の活動を支援します。また、活動をPRするため、愛護会が管理している花壇の紹介イベントや広報よこはま等を活用した情報発信を行います。



<いずみ相模凧揚げ会>

2 はぐくもう！ 地域の力

自治会町内会をはじめとする活動団体の支援や、担い手不足の解消に向け幅広い世代の地域活動への参画を推進します。新しい日常の中で、ICTの活用を推進し、継続的な活動や新たな担い手の育成につなげます。また、商店街の賑わいづくりやスポーツ振興などを通じて活気ある泉区をつくります。



◆ICT活用の推進

【地域を支えるICT活用推進事業】

ICTを活用し新しい生活様式を取り入れた活動の継続を支援します。高齢者をはじめ幅広い世代を対象にICTの活用を通じて地域をつなぎ、若い世代の参画や医療・介護事業者の情報連携を促進しながら、区役所が地域を支えます。

◆地域力の醸成・向上【地域力支援事業】

新しい地域活動、社会参加の在り方についての企画・情報発信等を行うことで、幅広い世代の地域活動への参画を推進します。また、地域の多様な課題の解決に取り組む泉区地域協議会や地区経営委員会等の運営を支援するとともに、地域支援に携わる職員の育成を実施します。

◆商店街と取り組む賑わいづくり【商店街振興支援事業】

賑わいづくりと商店街の活性化に向けたイベントとして、令和元年度から実施している泉区商店街連合会加盟の飲食店による、泉区マスコットキャラクターを活用した「いっずんカレー」の期間限定販売を、引き続き支援します。



<いっずんカレー（R2）>

3 まもろう！暮らしの安全・安心

地域における防災の担い手支援や「自助」「共助」の意識を高めるための取組を行うとともに、防災関係機関等と連携し、区の防災体制の強化を図ります。さらに、地域や関係団体とともに、交通安全や防犯対策、感染症対策などに積極的に取り組み、安全に安心して暮らせるまちづくりを進めます。



＜小学生を対象とした防災出前講座＞



＜交通安全キャンペーン＞

◆地域防災力の向上と防災体制の整備強化【防災対策事業】

地域における防災の担い手の支援・育成のため、体験型の防災アトラクションや小学生を対象とした防災出前講座等を実施します。また、防災関係機関等との連携強化、職員の災害対応能力の向上のため、大規模災害を想定した訓練を実施します。

◆防犯対策【防犯対策推進事業】

地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図ります。

◆交通安全対策【交通安全対策推進事業】

地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施します。

4 ささえあおう！健やかなまち

地域の支え合いによって、誰もが安心して暮らせるまちをつくるため、地域包括ケアの取組と一体的な計画として、第4期泉区地域福祉保健計画を策定します。また、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援の充実や認知症施策、障害児・者の社会参加支援等の取組を推進します。

◆第4期泉区地域福祉保健計画の策定【泉区地域福祉保健計画推進事業】

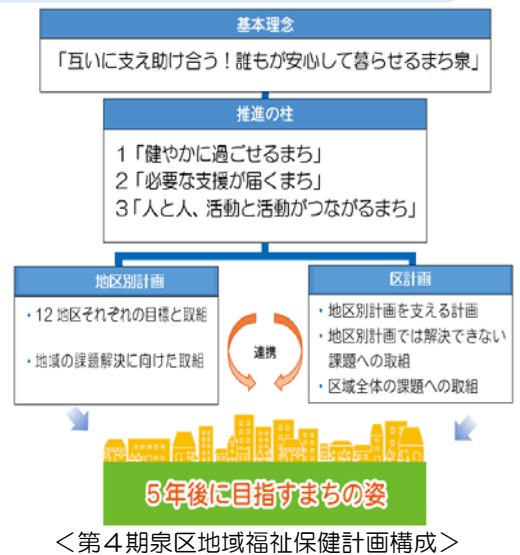
区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して地域の課題解決に取り組み、身近な地域の支え合いの仕組みづくりを進めることを目的とした第4期泉区地域福祉保健計画を策定します。

◆横浜型地域包括ケアシステム構築に向けた泉区アクションプランの策定【泉区地域包括ケア推進事業】

『個人の権利や尊厳を守るための仕組みづくり』、『介護予防・健康づくり』、『地域活動支援』、『多様な主体による生活支援』、『在宅医療・介護連携』を重点取組としてまとめます。特に認知症の理解促進では、認知症の方が感じている世界を体験するVR機器を用いた研修等を通じて、区民の主体的な意識を醸成し、地域全体の理解へ繋がります。

◆地域の子育て支援力向上【妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業】

地域に見守られ、支えられている安心感を持って子育てに臨めるよう、子育てしやすいまちづくりの検討会の実施や地域で相談できる人材を育成します。



＜第4期泉区地域福祉保健計画構成＞



＜のぼり旗による啓発（地域子育て支援拠点「すきっぷ」）＞

区民の皆様の信頼に応えます！

◆信頼される行政サービスの提供

- ・区役所窓口での適切な制度運用、個人情報保護
- ・各種手続きや暮らしの中の困りごとを相談しやすい、分かりやすく親切で丁寧な窓口対応
- ・道路、下水道、河川、公園等の維持管理

◆公正・適正な業務執行

- ・市税の公平・適正な課税及び滞納整理の実施
- ・国民健康保険料等の収納促進
- ・適正な会計・経理の実施や公正な選挙の実施



<窓口対応>



<1F区民ホールにおける窓口状況表示>

区役所全体で地域支援に取り組みます！

◆地域のつながりを深めるための地域支援の充実

- ・部や課の垣根を越えて連携し、区役所全体で地域を支える新たな体制を構築
- ・地域支援体制やICTを生かした地域の課題把握、共有、解決
- ・地域支援に携わる職員の育成



<道路の補修作業>

「チーム泉」一丸で取り組みます！

◆職員力、チーム力の向上

- ・OJT(各職場で業務を通じて行われる職場研修)を中心とした人材育成、効果的な職場研修の実施
- ・働きやすい・働きがいのある職場づくり
- ・多様な課題に対応するための庁内横断的な取組を推進

◆「チーム泉」一丸となった情報発信

- ・一人ひとりが業務内容や区政情報、泉区の魅力等を伝える「広報パーソン」の自覚を持てるよう、広報マインド向上のための各種研修を実施
- ・地域の課題を把握・情報共有し、必要な情報を適時的確に発信
- ・泉区に関わるすべての関係者と連携した情報発信



<窓口対応研修>

コラム 泉区広報戦略 ～「伝えたいことが伝わる広報」で住みたい・住み続けたい泉区へ～

区民ニーズの多様化などにより、地域を取り巻く課題は一層複雑化しています。また、情報を巡る社会環境も大きく変革し、今や様々な情報が身の周りに溢れている時代です。そのため、これまで以上に意識的かつ組織的に、情報を伝えたい相手（区民の皆様など）に的確に必要な情報を伝え、共有し、参画と協働に基づく地域づくりを進めることが重要です。

そこで、泉区職員一人ひとりが改めて広報活動の重要性を認識するとともに、区役所広報を全庁的な視点で一体的に推進します。

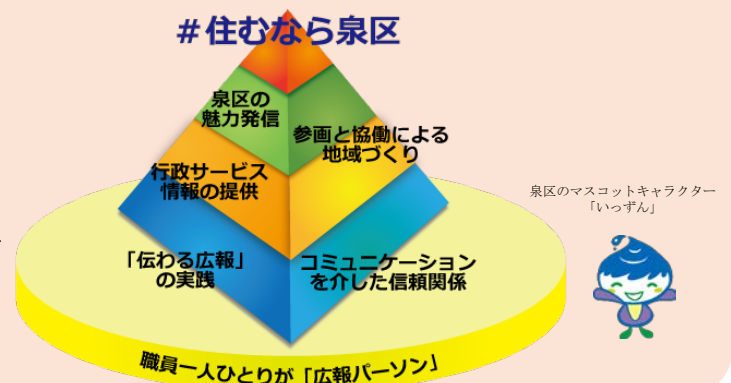
《泉区広報戦略の目指す姿》

《泉区広報戦略の目指すもの》

わかりやすく！読みやすく！探しやすい！
「伝えたいことが伝わる広報」の実現

《泉区広報戦略における3つの考え》

- 1 情報を伝えたい相手（ターゲット）を明確にしたわかりやすい広報
- 2 「広報媒体」をいかした効果的な情報発信
- 3 「チーム泉」一丸となった情報発信



★他の取組・事業などについては、令和3年度泉区個性ある区づくり推進費予算をご覧ください。
(HP <https://www.city.yokohama.lg.jp/izumi/kusei/uneihoshin-yosan/yosan/r03/reiwa3yosan.html>)